

## 癌化学療法約束処方 卵巣27

癌種 卵巣癌(再発)  
登録No. 卵27 Bv + PTXw3

薬品名(商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投薬期間	休薬期間	1クール期間
パクリタキセル	パクリタキセル	PTX	80 mg/m <sup>2</sup>	div	DAY 1,8,15	なし	21日
アバスチン	ベバシズマブ	Bv	15mg/kg	div	DAY 1	20日	21日

### 【DAY 1】

- ① NS 50 ml + デキサート1V / 5分
- ② NS 50 ml + ファモチジン 20mg / 5分
- ③ NS 50 ml + グラニセトロン 1A / 30分
- ④ NS 250 ml + パクリタキセル mg / 60分  
投与速度:投与開始後15分間 125ml/hr 以降 250ml/hr
- ⑦ NS 50 ml / 5分
- ⑧ NS 100ml + アバスチン mg / (1コース目90分、2コース目60分、3コース目以降30分)
- ⑨ NS 50 ml / 5分

【注意】 ①Rp①開始時に レスタミン(10)5Tab 内服

②ポリ塩化ビニル(PVC)フリーの点滴ライン、インラインフィルター(0.22 μm)を使用すること

- 【備考】 ① 本レジメンは、**プラチナ耐性再発症例**に用いる。  
② 総コース数の制限はなし。

### 【DAY 8,15】

- ① NS 50 ml + デキサート1V / 5分
- ② NS 50 ml + ファモチジン 20mg / 5分
- ③ NS 50 ml + グラニセトロン 1A / 30分
- ④ NS 250 ml + パクリタキセル mg / 60分  
投与速度: 投与開始後15分間 125ml/hr 以降 250ml/hr
- ⑤ NS 50 ml / 5分

### 【アバスチンの休薬・中止基準】

- ①好中球数<1500/mm<sup>3</sup>, 血小板数<10万/mm<sup>3</sup>, 発熱38°C以上, Grade3以上の非血液毒性の発現時は中止。
- ②Grade2以上の高血圧(収縮期血圧>150mmHgまたは拡張期血圧>90mmHg):薬物治療を開始しコントロール可能となるまで休薬。  
G4未満の臨床症状を有する高血圧が、1週間以上継続する場合はアバスチンを中止。
- ③Grade3の蛋白尿: G2以下(UPC比<3.5)に回復するまで休薬。  
尿タンパクによる休薬が2ヶ月を超えた場合はアバスチンを中止。

### 【パクリタキセル過敏症対策】

- ①投与速度 投与開始から15分は125ml/hrにて投与し、バイタル測定して問題なければ250ml/hrにアップする。  
速度変更15分後に再度バイタル測定し、患者の状態に変化がなければ終了まで同速で投与を行う。  
H27.6.15 女性診療科医局会にて決定

H28.1.18改訂